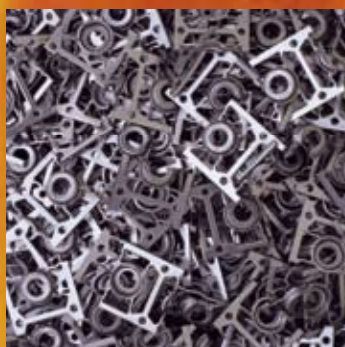


中部のものづくり産業を支える人材の育成

金属熱処理 チャレンジャー講座

受講生募集



基礎理論から応用までを理解し、
新たな提案が出来る人材を育成します。



管 理 法 人

財団法人 **中部科学技術センター**

本事業は経済産業省の産学連携人材育成事業の委託を受けて実施しています。

ご案内

当組合では経済産業省の実施する「産学連携人材育成事業」の採択決定を受け財団法人中部科学技術センター、名古屋大学、愛知県産業技術研究所及び中部金属熱処理協同組合等が中心となり業界関係者の連携の下、中部のものづくり基盤を支える金属熱処理の人材を育成するためのカリキュラム開発に取り組んでまいりました。今年度は、開発しましたカリキュラムをテキストとして実証講座を開設し、開発成果を検証することとしております。つきましては多くの方々の応募をお待ちしておりますので奮ってお申し込み頂きたく、ここにご案内申し上げます。

当地域は、世界的経済危機の影響を大きく受け苦戦を強いられている現状にあります。このような環境下で一步前に足を踏み出していくためには製造現場における優れた人材を育て、更なる国際的競争力を高めることが肝要ではないかと考えております。こうした認識の下に組合としても人材育成に積極的に取り組み本事業を是非、成功させ、22年度以降は組合の自主事業につなげて参る所存であります。多くの方々のご参加をここにお願する次第です。



中部金属熱処理協同組合
理事長 今村 順

受講生募集要項

募集対象者

金属熱処理現場において実際に業務に携わっている者で、20歳後半から40歳後半までの者

申込締切日

平成21年6月30日(火) 必着

受講対象企業

金属熱処理事業を行う事業者

受講者決定

受講者が決定した場合は代表者宛文書で通知します。応募者多数の場合は受講いただけない場合がありますので予め、ご了解下さい

受講条件

- 企業の代表者が本事業に賛同し、企業の人材教育の一環として引続き受講生を送り込む方針を有していること
- 受講にあたり解決すべき具体的課題、目標を有していること
- 全日程の受講が可能であること

受講料

実証講座であるため無料
(22年度からの自主講座は受講料20万円を予定)

募集定員

20名(1社につき1名に限る)

講座概要

基礎理論から応用までの70コマ

申込方法

受講申込者の必要記載事項を記入のうえ、郵送又はFAXにて申込むこと

会場

- 座学 名古屋大学
- 試験・解析 愛知県産業技術研究所
- 現場実習 桜井興産(株)、(株)共和熱処理、日高工業(株)、(株)マルテック、デンコーテクノヒート(株)、中部高周波工業(株)

事故時の責任

本講座に係る受講者の事故については責任を負いかねます

チャレンジャー講座講師陣プロフィール

講座長

沖 猛雄 名古屋大学名誉教授

(金属表面工学、熱処理をはじめとする金属工学の権威、日本防錆技術協会会長、プラズマ技術産業応用センターシニア・アドバイザー、日本熱処理技術協会会長等各種役員を歴任)

講師

市野良一 名古屋大学教授

(機能性金属材料をはじめとする金属工学の権威)

村田純教 名古屋大学准教授

(金属物性工学などの金属物理学のスペシャリスト)

滝田光晴 名古屋大学准教授

(鑄造工学を中心としたスペシャリスト)

田川哲哉 大阪大学准教授

(製鉄、溶接、材料強度などの鉄鋼工学のスペシャリスト)

加賀谷忠治 中部大学教授

(微粒子ピーニングをはじめとする金属表面改質の権威)

黒澤和芳 愛知県産業技術研究所

(金属全般にわたる試験・解析分野におけるスペシャリスト)

岩本成郎 (株)マルテック社長

(金属熱処理全般にわたるスペシャリスト、日本金属熱処理工業会前会長、日本熱処理技術協会前副会長)

奥村 望 (株)日本ヘイズ取締役熱処理研究所長

(浸炭、窒化をはじめとした金属表面熱処理のスペシャリスト、前(株)デンソー材料技術部主幹)

飯久保知人 (株)大同分析リサーチ理事

(特殊鋼を中心とした金属工学のスペシャリスト)

古賀久喜 高周波熱錬(株)IH事業部加工部 部長付

(高周波による表面硬化熱処理のスペシャリスト)

桜澤 均 (株)日本テクノ社長

(浸炭窒化、浸炭などの装置に関するスペシャリスト)

河田一喜 オリエンタルエンジニアリング(株)

取締役 研究開発部 部長, 博士(工学), 技術士(金属部門)
(プラズマCVD、真空浸炭・窒化、ガス浸炭・窒化などの高機能表面改質装置とプロセスに関するスペシャリスト)

人材育成カリキュラム

座学

- 金属工学基礎
- 熱処理理論

演習

- 金属材料試験・破損解析の演習
- ・グループワーク

工場実習

- 熱処理設備を用いた実習

発表会

- 学習したことを自社に導入

現場での課題

- ★熱処理による変化を理論的に説明できない!
- ★新規顧客の要望に応えられない!
- ★新たな材質に対する最適な熱処理管理が上手いできない!
- ★不良品発生の原因が掴めない
- ★顧客からのクレームに対する解決策が見出せない!

チャレンジャー講座
受講

講座受講後

- ★熱処理による材質の変化を理論的に理解できる
- ★取引先に対する提案能力が身につく
- ★現場の各種相談に幅広く対応できる
- ★不具合の原因を積極的に探求しようとする意欲が身につく
- ★原因を掴めない場合も新たな人的つながりを活用し、解決の手がかりを得られるようになる

問い合わせ先

中部金属熱処理協同組合 名古屋市熱田区三本松町 17-3 TEL 052-872-4022 E-mail info@chubu.or.jp
財団法人中部科学技術センター 名古屋市中区栄 2-17-22 TEL 052-231-3043 E-mail info@cstc.or.jp

金属熱処理チャレンジャー講座全体スケジュール

| 月日 (曜日) | 1時限目 10時～11時 | 2時限目 11時10分～12時10分 | 3時限目 13時～14時 | 4時限目 14時10分～15時10分 |
|---------------|--|-----------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|
| 9月4日 (金) | 製鋼・精錬 (講師 田川 哲哉) | 製鋼・精錬(欠陥) (講師 田川 哲哉) | 熱間加工・温間加工 (講師 田川 哲哉) | 冷間加工・圧延 (講師 田川 哲哉) |
| 9月5日 (土) | 金属の結晶構造 (講師 市野 良一) | 純鉄における相変態 (講師 市野 良一) | 結晶構造の欠陥 (講師 市野 良一) | めっき・PVD・CVD (講師 市野 良一) |
| 9月11日 (金) | 転位論 (講師 黒澤 和芳) | 拡散現象論 (講師 黒澤 和芳) | 平衡状態図の見方 (講師 市野 良一) | 鉄-炭素系平衡状態図 (講師 市野 良一) |
| 9月12日 (土) | 炭素鋼の組織・相変態 (講師 村田 純教) | 恒温変態線図・連続冷却線図 (講師 村田 純教) | 過冷オーステナイト・残留オーステナイト (講師 村田 純教) | マルテンサイト変態・ベイナイト変態 (講師 村田 純教) |
| 9月18日 (金) | 質量効果 (講師 村田 純教) | 焼きなまし・焼きならし (講師 村田 純教) | 焼入れ・焼戻し (講師 村田 純教) | 鋼材の焼入性 (講師 村田 純教) |
| 9月19日 (土) | 一般構造用鋼・機械構造用炭素鋼 (講師 田川 哲哉) | 機械構造用低合金鋼 (講師 田川 哲哉) | 鉄鋼の熱処理における冷却変態 (講師 岩本 成郎) | 同左 |
| 9月25日 (金) | 特殊鋼の種類と性質、用途 (講師 飯久保知人) | 工具鋼の熱処理 (講師 飯久保知人) | ステンレス鋼の熱処理 (講師 飯久保知人) | ばね鋼、軸受鋼の熱処理 (講師 飯久保知人) |
| 9月26日 (土) | 普通鋳鉄・球状黒鉛鋳鉄 (講師 滝田 光晴) | 球状黒鉛鋳鉄の熱処理 (講師 滝田 光晴) | 非鉄金属材料の熱処理 (講師 滝田 光晴) | 熱処理欠陥の発生とその対策 (講師 黒澤 和芳) |
| 10月2日 (金) | 一般熱処理現場実習 (桜井興産(株)、(株)共和熱処理) | | 同左 | |
| 10月17日 (土) | 浸炭法 (講師 奥村 望) | 真空浸炭・高濃度浸炭 (講師 奥村 望) | 窒化法 (講師 奥村 望) | 軟窒化・プラズマ窒化 (講師 奥村 望) |
| 10月24日 (土) | 鋳鉄の高周波熱処理 (講師 古賀 久喜) | 高周波焼入れ (講師 古賀 久喜) | 簡単なシミュレーション (講師 黒澤 和芳) | シミュレーションの実際 (講師 黒澤 和芳) |
| 11月6日 (金) | 浸炭及び窒化現場実習 (日高工業(株)、(株)マルテック) | | 同左 | |
| 11月14日 (土) | 金属材料の折損解析 (講師 黒澤 和芳) | 同左 | 熱処理不良の解析 (講師 黒澤 和芳) | 同左 |
| 11月21日 (土) | 熱処理装置一般(塩浴・流動床を含む) (講師 岩本 成郎) | 同左 | 雰囲気・炉内温度管理 (講師 岩本 成郎) | 浸硫・ほう化处理 (講師 桜澤 均) |
| 11月27日 (金) | 機械試験(実習を含む) (講師 黒澤 和芳) | 同左 | 組織試験(実習を含む) (講師 黒澤 和芳) | 同左 |
| 12月4日 (土) | 高周波熱処理現場実習 (デンコーテクノヒート(株)、中部高周波工業(株)) | | 同左 | |
| 12月12日 (土) | 真空装置 (講師 奥村 望) | 浸炭装置 (講師 奥村 望) | 窒化装置 (講師 河田 一喜) | ショットピーニング (講師 加賀谷忠治) |
| 12月19日 (土) | 発表会 (講師 今村 順) | | 参画者交流会議 | |

☆9月4日は、9時40分から開講式を行う

☆12月19日は、9時30分を始業時間とし、発表会終了後修了証書の交付と共に関係者との交流会議を開催

☆講座の会場は、原則名古屋大学の教室において実施(名古屋市千種区不老町 地下鉄名城線名古屋大学駅下車)

☆11月27日の講義は、愛知県産業技術研究所において実施(刈谷市恩田町 名鉄本線一ツ木駅下車徒歩10分)

☆現場実習は、2グループに分かれ各現場において実技を実施(名古屋市内又はその周辺)

金属熱処理チャレンジャー講座(21年度実証講座)

受講申込書

募集要項

- 受講対象者** 金属熱処理現場において実際に業務に携わっている者。
20歳後半から40歳後半までの者。
- 受講対象企業** 金属熱処理事業を行う事業者
- 受講条件** 企業の代表者が本事業に賛同し、企業の人材教育の一環として引き続き受講生を送り込む方針を有していること。
受講にあたり、解決すべき具体的課題、目標を有していること。
全日程の受講が可能であること。
- 定員** 20名（1社につき1名に限る）
- 申込方法** 下記の受講申込者に必要記載事項を記入のうえ、郵送又はFAXにてお申し込み下さい。
- 申込締切日** 平成21年6月30日（火）必着
- 受講者決定** 受講者が決定した場合は代表者宛文書で通知します。応募者多数の場合は受講いただけない場合があります。予めご了解下さい。
- 受講料** 実証講座であるため無料（22年度からの自主講座は受講料20万円を予定）
- 事故時の責任** 本講座に係る受講者の事故については責任を負いかねます。

金属熱処理チャレンジャー講座(実証講座)受講申込書

(必要事項を記入のうえ郵送又はFAXにてお申し込み下さい。)

| | | | | | |
|-------------|---------|------------|-----|-----|-----|
| フリガナ | フリガナ | 受講計画 | | | |
| 貴社名 | 役職・代表者名 | H22 | H23 | H24 | H25 |
| | | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 本社所在地（〒 - ） | | 会社従業員数 | | | |
| 電話番号（ ） - | | FAX番号（ ） - | | | |

| | | | | | | |
|----------------------|-----------------|------------|---------------|------|--|---------------|
| 受講生記入欄 | フリガナ | 性別(どちらかに○) | 生年月日 | 勤続年数 | 役職 | 熱処理技能士等級 (○印) |
| | 受講生氏名 | 男・女 | 年 月 日生 満 歳 | 年 | | 特・1・2・3級 |
| | 受講生勤務地工場名（〒 - ） | | | | 工場の熱処理加工種別 (○印) | |
| | 事務連絡担当部課 担当者名 | | | | 電話番号 : () - 連絡先 FAX番号 : () - メールアドレス : | |
| | 受講生の業務概要 | | | | | |
| 解決すべき具体的課題、目標等を記入下さい | | | | | | |

問い合わせ
申込先

中部金属熱処理協同組合（〒456-0032 名古屋市熱田区三本松町17-3）
TEL 052-872-4022 FAX 052-881-3406
E-mail info@chubu.or.jp